

## <ニュースレター>

創立 1973 年 財団法人 東方研究会を運営母胎とする 個人指導の場の共同体  
東方学院 2011 年度研究会員（受講生）の募集受付開始  
— 2011 年受講の手引きを配布中、体験入学（無料）も実施します—

2011 年 4 月  
財団法人東方研究会・東方学院

東方学院は、4 月 11 日から開講する 2011 年度講座の研究会員（受講生・有料）を募集します（募集締め切りは 4 月末日）。講義はセクショナリズムに陥らない一般思想部門、仏典やインド・中国・日本の宗教を多面的に研究する個別研究部門、サンスクリット語・パーリ語やアジア諸国の言語と文化を習得する語学部門、仏像彫刻やインド音楽の実習部門のほか、臨床人間学入門など幅広い講義内容です。

東京本校、中部（名古屋、石川、岐阜）、関西（大阪・京都）の各教室で、全 81 講座（集中講座 6 講座含む、別紙参照）を開講します。また、地方での公開講座も予定しています。

本年は、東京本校：「英語による仏教入門」（Mathew Varghese）、「ヒンディー語初級」（坂田貞二）、「日蓮『開目抄』を読む」（関戸堯海）等、関西教室：「仏教入門」（沖本克己）など、多くの方々の要望に応えた講座を新たに開講致します。

尚、東方学院では、年間を通じ、開講講座に体験入学（無料：要事前連絡）して頂くことができますので、ご興味をお持ちの皆様はどうぞお気軽にご参加ください。

### <掲載時及び資料請求・入学についてのお問い合わせ先>

財団法人東方研究会・事務局

東京都千代田区外神田 2-17-2 共和ホームズ延寿御茶ノ水ビル 4 階

電話 03(3251)4081 fax. 03(3251)4082 ホームページ <http://www.toho.or.jp>

### <<東方学院の講義スタイル>>

当学院は設立当初から、仏教学やインド哲学などの東洋思想を中心に、普遍の真理を求め、講師と受講者である研究会員とが、ひとつの共同体を構成し、緊密な人間関係のもとに共同して学んでいます。基本的に 1 人でも応募者があれば開講するため、多岐にわたる講座のなかにはマンツーマンで行われるものも少なくありません。

学院の理想に賛同した日本の最高レベルの講師陣が、報酬を度外視し、学歴、年齢、職業、国籍、性別にとらわれず、真に学問を愛する人のために、懇切に指導にあたっています。研究会員は現在、現役の大学生から 90 歳の方まで約 200 名にのぼります。尚、詳しい内容（講義一覧、講師一覧、ガイダンス日程、受講料及び申し込み手続き）につきましては別紙及びホームページ <http://www.toho.or.jp> をご参照ください。

## 《東方研究会と東方学院》

財団法人東方研究会は、文化勲章受章者・東京大学名誉教授の中村元<sup>なかむらはじめ</sup>（1912～1999、哲学者、宗教学者）を中心に、仏教学やインド哲学などの東洋思想を軸として、真理探究および人間性の回復を目指して設立され、1970年11月に文部省より認可を受けました。その後、研究成果の普及を目指し、1973年に「東方学院」を設立、<sup>なかむらはじめ</sup>真に学を究め、道を求めたい人に開かれた研究の場を提供してきました。創立者中村元の没後は、その薫陶を受けた学者たちが結束し、現在は、学士院賞受賞者・東京大学名誉教授、財団法人東方研究会理事長の前田専學（インド哲学者、宗教学者）を東方学院長として、営利を目的としない運営をしています。

## 《東方学院の成り立ち》

「真に教えたい一人と真に学びたい一人が集まれば学院は成り立つ」。これが創立者である中村元の固い信念であり、東方学院の原点です。

当学院は、本学院の理想に賛同する学者個人と、そのもとで学ぼうと志す学徒とによって構成される共同体、言いかえれば＜個人指導の場の共同体＞というべきものを目指しています。

設立当時、各大学には学園紛争の嵐が吹き荒れ、学術的には減退の、精神的には砂漠化の傾向が進んでいました。そうしたなかにあって、学術的、精神的な拠点となりうる、小さくてもしっかりした学院をつくるのが設立の目的でした。また、学問の自由を制約する縄張り意識やセクショナリズムを排して、真理の探究を目的とする学問本来の姿を回復することを目指し、大学の外につくる、カルチャーセンターとも異なる一種の私塾として出発しました。

【参考資料】本年度開講講座一覧 東京・関西＜チラシ＞

【添付資料】2011年度受講の手引き

大変お手数ですがご掲載の際にはご一報賜りますようお願い申し上げます。

本資料についてのお問い合わせ先  
財団法人東方研究会・事務局 広報 金子・笛木  
東京都千代田区外神田 2-17-2 共和ホームズ延寿御茶ノ水ビル 4階  
電話 03(3251)4081 fax. 03(3251)4082  
ホームページ <http://www.toho.or.jp>